



The 72nd Kyushu Yamaguchi Pharmacy Conference

第72回

九州山口薬学大会

大会
テーマ

新たなる薬剤師職能の幕開け!!
— 目指せ、医療のかけ橋を —

会期

2010年 9月19日・20日 月祝

会場

山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)

〒750-0018 山口県下関市豊前田町3丁目3-1

下関市生涯学習プラザ

〒750-0016 山口県下関市細江町3丁目1-1

講演要旨集

YAMAGUCHI

主催

第72回 九州山口薬学大会実行委員会
社団法人 山口県薬剤師会

第72回 The 72nd
Kyushu Yamaguchi Pharmacy Conference



九州山口薬学大会

講演要旨集

大会
テーマ

新たなる薬剤師職能の幕開け!!

— 目指せ、医療のかけ橋を —

会期

2010年 9月19^日・20^日^{月祝}

会場

山口県国際総合センター
(海峡メッセ下関)

〒750-0018 山口県下関市豊前田町3丁目3-1

下関市生涯学習プラザ

〒750-0016 山口県下関市細江町3丁目1-1

主催 第72回 九州山口薬学大会実行委員会
社団法人 山口県薬剤師会



Contents 目次

■ごあいさつ	1
■大会日程及び会場	2
■プログラム	3
■参加者へのご案内	6
■発表者・座長へのご案内	9
■大会特別講演・市民公開講座	11
■シンポジウム	16
■ランチョンセミナー	22
■一般演題／ポスター発表一覧	24
■大会会場・ホテル案内図	44
■会場案内図	45
■九州山口薬学会総会	48
■第72回九州山口薬学大会本会議	49
■物故会員	50
■顕彰	51
■大会宣言・決議	52
■大会特別講演	55
■市民公開講座	57
■シンポジウム1	59
■シンポジウム2	69
■シンポジウム3	77
■シンポジウム4	85
■シンポジウム5	93
■シンポジウム6	99
■病院薬局協議会	106
■女性薬剤師部会	108
■薬科大学・薬学部進学ガイダンス	110
■一般演題／ポスター発表	111
■連絡協議会	235
■薬剤師会事務局長連絡協議会	237
■医療安全対策連絡協議会	238
■病院・薬局実務実習調整機構会議	239
■禁煙対策協議会	240
■九州ブロック行政協議会	241
■薬局実務実習受入調整機関運営委員会	242
■薬事情報センター連絡協議会	243
■試験検査センター運営連絡協議会	244
■学校薬剤師協議会運営委員会	245
■女性薬剤師部会協議会	246
■大会役員	247
■九州山口薬学会役員	249
■第72回九州山口薬学大会役員	250
■第72回九州山口薬学大会 山口県実行委員会役員	251
■祝賀会並びに各大学別合同懇親会	253
■協賛会社	255

ごあいさつ

第72回九州山口薬学大会 実行委員長
社団法人 山口県薬剤師会会長
若松 輝明



本年5月から薬学教育6年制での実務実習がスタートいたしました。この記念すべき年に伝統ある九州山口薬学大会をこの山口県・下関市で開催できますことを大変嬉しく光栄に存じます。

第72回大会のテーマは、『新たなる薬剤師職能の幕開け!! -目指せ、医療のかけ橋を-』であります。医療法に薬剤師が医療の担い手と明記され早18年が経過いたしました。私たちは真の医療人として薬学教育6年制に相応しい新たなる薬剤師職能の確立を目指すと共に薬剤師職能の原点を見つめ直す時ではないかと思えます。

政治も経済も大変不安定な状況下ではありますが、私たちは薬学教育6年制を受けた新世代の薬剤師に対し理想的な薬剤師像への導きを行う責任があります。

そこで、本大会特別講演Ⅰは「舞台裏からみた政治と経済」としてテレビ朝日コメンテーターの三反園訓氏、特別講演Ⅱは「消化器癌治療の現況」として山口大学医学部附属病院副院長の岡正朗教授、特別講演Ⅲは「Aiセンターは医療と社会を救う」として医師で作家の海堂尊氏、そして市民公開講座として「スポーツファーマシスト ～ドーピングから選手を守る薬剤師の活動～」、「アスリートの立場からのアンチドーピング」をテーマに北海道大学病院薬剤部副薬剤部長の笠師久美子先生とご存じバンクーバーオリンピック日本選手団団長を務められた参議院議員の橋本聖子先生に幅広く話題を提供していただきます。またシンポジウム、ポスター発表等でも大いに討論、意見の交換を行っていただき、新たなる薬剤師職能を模索したいと思います。皆様にとりまして本大会が意義深い大会になりますよう心からご祈念申し上げます。

最後に山口県には大内氏や毛利氏、明治維新の志士たちが刻んだ歴史や文化、ふぐをはじめとするやまぐちの味、そして、数多くの温泉もごぞいます。皆様方には、潮風に吹かれて関門海峡の風景で英気を養い、関門自慢の海の幸が勢ぞろいする唐戸市場・カモンワーフで山口の食文化の一端をご堪能いただきたいと存じます。また、2011年10月に「おいでませ！山口国体」を開催いたしますので、どうか来年も山口県においでくださいますよう重ねてお願いいたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



大会日程及び会場

日程	行事	時間	会場	
前日 9月18日(土)	受付	12:00~18:00	海峡メッセ下関	1F 中央エントランス
	薬剤師会事務局長連絡協議会	12:30~14:30	海峡メッセ下関 関連会議3	8F 802会議室
	医療安全対策連絡協議会	12:30~14:30	海峡メッセ下関 D会場	8F 801大会議室
	病院・薬局実務実習調整機構会議	12:30~14:30	海峡メッセ下関 B会場	10F 国際会議場
	禁煙対策協議会	13:00~14:30	海峡メッセ下関 関連会議2	8F 805会議室
	九州ブロック行政協議会	14:00~17:00	海峡メッセ下関 関連会議1	8F 804会議室
	薬学会運営委員会	14:45~15:45	海峡メッセ下関 B会場	10F 国際会議場
	薬局実務実習受入調整機関運営委員会	14:45~16:45	海峡メッセ下関 D会場	8F 801大会議室
	薬事情報センター連絡協議会	15:00~18:00	海峡メッセ下関 関連会議3	8F 802会議室
	試験検査センター運営連絡協議会	15:00~18:00	海峡メッセ下関 関連会議2	8F 805会議室
	病院薬局協議会運営委員会	15:45~16:45	海峡メッセ下関 B会場	10F 国際会議場
	大会運営委員会	17:00~18:00	海峡メッセ下関 B会場	10F 国際会議場
	学校薬剤師協議会運営委員会	17:00~18:00	海峡メッセ下関 D会場	8F 801大会議室
	レセプション	18:30~	下関グランドホテル	4F 芙蓉の間
第1日 9月19日(日)	受付	8:00~17:00	海峡メッセ下関	1F 中央エントランス
	薬学会総会	9:00~ 9:30	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	薬学大会本会議	9:40~10:50	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	特別講演 I	11:00~12:00	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	特別講演 II	16:20~17:20	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	シンポジウム 1	13:30~15:30	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	シンポジウム 2	13:30~16:00	海峡メッセ下関 C会場	9F 海峡ホール
	シンポジウム 3	13:30~16:00	下関市生涯学習プラザ	2F 多目的ホール
	ランチョンセミナー 1	12:30~13:20	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	ランチョンセミナー 2	12:30~13:20	海峡メッセ下関 B会場	10F 国際会議場
	ランチョンセミナー 3	12:30~13:20	海峡メッセ下関 C会場	9F 海峡ホール
	ランチョンセミナー 4	12:30~13:20	海峡メッセ下関 D会場	8F 801大会議室
	ランチョンセミナー 5	12:30~13:20	下関市生涯学習プラザ E会場	2F 多目的ホール
	女性薬剤師部会	14:00~15:30	海峡メッセ下関 B会場	10F 国際会議場
	ポスター掲示	8:30~12:00	海峡メッセ下関 展示会場	1F 展示見本市会場
	ポスター閲覧	12:00~17:30	海峡メッセ下関 展示会場	1F 展示見本市会場
	機器展示・書籍展示・物産販売	9:00~17:30	海峡メッセ下関 展示会場	1F 展示見本市会場
	女性薬剤師部会協議会	15:30~16:10	海峡メッセ下関 B会場	10F 国際会議場
	病院薬局協議会	15:30~16:10	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	祝賀会並びに各大学別合同懇親会	18:00~	シーモールパレス	3F エメラルドの間
キッズルーム	8:30~17:30	下関市生涯学習プラザ	3F レクリエーション室	
第2日 9月20日(月・祝)	受付	8:00~11:30	海峡メッセ下関	1F 中央エントランス
	市民公開講座 第一部	9:00~ 9:30	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	市民公開講座 第二部	9:30~10:20	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	特別講演 III	10:30~11:30	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	シンポジウム 4	9:00~11:30	海峡メッセ下関 B会場	10F 国際会議場
	シンポジウム 5	9:00~11:30	海峡メッセ下関 C会場	9F 海峡ホール
	シンポジウム 6	9:00~11:30	下関市生涯学習プラザ E会場	2F 多目的ホール
	ランチョンセミナー 6	12:00~12:50	海峡メッセ下関 A会場	4F イベントホール
	ランチョンセミナー 7	12:00~12:50	海峡メッセ下関 B会場	10F 国際会議場
	ランチョンセミナー 8	12:00~12:50	海峡メッセ下関 C会場	9F 海峡ホール
	ランチョンセミナー 9	12:00~12:50	海峡メッセ下関 D会場	8F 801大会議室
	ランチョンセミナー 10	12:00~12:50	下関市生涯学習プラザ E会場	2F 多目的ホール
	ポスター閲覧	8:00~14:10	海峡メッセ下関 展示会場	1F 展示見本市会場
	ポスター発表(奇数)	13:10~13:40	海峡メッセ下関 展示会場	1F 展示見本市会場
	ポスター発表(偶数)	13:40~14:10	海峡メッセ下関 展示会場	1F 展示見本市会場
	機器展示・書籍展示・物産販売	9:00~14:10	海峡メッセ下関 展示会場	1F 展示見本市会場
キッズルーム	8:30~14:30	下関市生涯学習プラザ	3F レクリエーション室	

プログラム

平成22年 **9月18日** 土

海峡メッセ下関

	A会場 4F イベントホール	B会場 10F 国際会議場	D会場 8F 801大会議室	関連会議 1 8F 804会議室	関連会議 2 8F 805会議室	関連会議 3 8F 802会議室
8:30						
9:00						
10:00						
11:00						
12:00	12:00～ 参加受付開始 (1F中央エントランスにて受付します)					
13:00		12:30～14:30 病院・薬局 実務実習 調整機構会議	12:30～14:30 医療安全対策 連絡協議会		13:00～14:30 禁煙対策 協議会	12:30～14:30 薬剤師会 事務局長 連絡協議会
14:00				14:00～17:00 九州ブロック 行政協議会		
15:00		14:45～15:45 薬学会 運営委員会	14:45～16:45 薬局実務実習 受入調整機関 運営委員会		15:00～18:00 試験センター 運営連絡 協議会	15:00～18:00 薬事情報 センター 連絡協議会
16:00		15:45～16:45 病院薬局協議会 運営委員会				
17:00		17:00～18:00 大会運営委員会	17:00～18:00 学校薬剤師 協議会 運営委員会			
18:00						

18:30～ **レセプション**
会場：下関グランドホテル
4F 芙蓉の間

平成22年 **9月19日** 日

海峡メッセ下関

下関市生涯学習プラザ

	A会場 4F イベントホール	B会場 10F 国際会議場	C会場 9F 海峡ホール	D会場 8F 801大会議室	展示会場 1F 展示見本市会場	E会場 2F 多目的ホール
8:00	8:00～ 参加受付開始 (1F中央エントランスにて受付します)					
9:00	9:00～9:30 薬学会総会				8:30 ～ 12:00 ポスター 掲示	
10:00	9:40～10:50 薬学大会 本会議				9:00 ～ 17:30 機器展示・ 書籍展示・ 物産販売	
11:00	11:00～12:00 特別講演 I				12:00 までに 作業終了	
12:00						
13:00	12:30～13:20 ランチョン セミナー 1	12:30～13:20 ランチョン セミナー 2	12:30～13:20 ランチョン セミナー 3	12:30～13:20 ランチョン セミナー 4	12:00 ～ 17:30 ポスター 閲覧	12:30～13:20 ランチョン セミナー 5
14:00	13:30～15:30 シンポジウム 1	14:00～15:30 女性薬剤師部会	13:30～16:00 シンポジウム 2			13:30～16:00 シンポジウム 3
15:00						
16:00	15:30～16:10 病院薬局協議会	15:30～16:10 女性薬剤師部会 協議会				
17:00	16:20～17:20 特別講演 II					
18:00						

18:00～
懇親会
会場：シーモールパレス
3F エメラルドの間
アトラクション：上臈道中

平成22年 9月20日 月・祝

海峡メッセ下関

下関市生涯学習プラザ

	A会場 4F イベントホール	B会場 10F 国際会議場	C会場 9F 海峡ホール	D会場 8F 801大会議室	展示会場 1F 展示見本市会場	E会場 2F 多目的ホール
8:00	8:00～ 参加受付開始 (1F中央エントランスにて受付します)					
9:00	9:00～9:30 市民公開講座(第一部)	9:00～11:30 シンポジウム 4	9:00～11:30 シンポジウム 5		8:00 ～ 14:10 ポスター 閲覧	9:00 ～ 14:10 シンポジウム 6
10:00	9:30～10:20 市民公開講座 (第二部)					
11:00	10:30～11:30 特別講演 III					
12:00	12:00～12:50 ランチョン セミナー 6	12:00～12:50 ランチョン セミナー 7	12:00～12:50 ランチョン セミナー 8	12:00～12:50 ランチョン セミナー 9	8:00 ～ 14:10 機器 展示・ 書籍 展示・ 物産 販売	12:00～12:50 ランチョン セミナー 10
13:00						
14:00			13:10～13:40 ポスター発表(奇数)	13:40～14:10 ポスター発表(偶数)		13:10～13:40 ポスター 発表
15:00					14:10～ 14:40 ポスター 撤去	
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						

参加者へのご案内

1. 会場

山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)

〒750-0018 山口県下関市豊前田町3丁目3-1 TEL:083-231-5600

下関市生涯学習プラザ

〒750-0016 山口県下関市細江町3丁目1-1 TEL:083-231-1234

2. 参加受付

日 時:9月18日(土) 12:00~18:00

9月19日(日) 8:00~17:00

9月20日(月・祝) 8:00~11:30

場 所:山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)1F 中央エントランス

山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)は、18日は9:00から、19・20日は8:00から開館予定です。それ以前の時間帯は施設内に入れませんのでご了承ください。

【当日参加登録費】 一般会員:7,000円

薬 学 生:1,000円(学生証をご提示ください。)

※お支払いはすべて現金でお願いいたします。クレジットカードはご利用いただけません。

当日参加登録される方へ

当日登録受付にて「当日登録用紙」に必要事項をご記入の上、ご提出ください。当日登録用紙はホームページからもダウンロードできますので受付混雑緩和のため事前にご準備ください。

参加登録費と引換えに「参加証」と「講演要旨集」等をお渡しします。「参加証」は各自で県名・氏名をご記入いただき、必ずご着用の上ご入場ください。

事前登録された方へ

参加登録費お振込の受付後、「参加証」と「講演要旨集」等をお送りしておりますので、当日必ずご持参の上、参加証をご着用ください。コンgresバック引換所にて「コンgresバック」等とお引換えください。

山口県内薬剤師の方へ

当日参加登録される方は、「当日登録用紙」に必要事項をご記入の上、山口県薬剤師会受付へご提出ください。参加登録費と引換えに「参加証」と「講演要旨集」等をお渡しします。事前登録された方は、コンgresバック引換所にて「コンgresバック」等とお引換えください。

3. 懇親会

日 時:9月19日(日) 18:00~

場 所:シーモールパレス 3F エメラルドの間

当日参加費:8,000円

※当日登録も受付いたします。ご希望の場合は、山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)当日登録受付にてお申込ください。

お支払いはすべて現金でお願いいたします。クレジットカードはご利用いただけません。

4. 講演要旨集の当日販売について

講演要旨集を追加でご希望される方は、大会当日受付にて1,000円/冊で販売しております。部数に限りがありますことを予めご了承ください。

5. 日本薬剤師研修センター認定シール交付について

本大会は、日本薬剤師研修センターの認定対象となります(19日4単位、20日2単位)。認定シール受付(山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)1F 中央エントランス)で、認定シールをお渡しします。参加証をご持参ください。

6. ランチョンセミナーについて

9月19日(日)、20日(月・祝)に、各会場にて開催します。

ランチョンセミナーについては定員の7割を事前登録制にさせていただいております。定員の3割についてはランチョンセミナー開催当日に受付いたします。

開催当日の8:00から、山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)1F 西エントランスにて、チケットを配布します。参加証をご持参ください。

7. 機器展示・物産販売について

企業・機器展示：山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)1F 展示見本市会場内

物産販売：山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)1F 西エントランス

【展示・販売時間】 9月19日(日) 9:00～17:30

9月20日(月・祝) 9:00～14:10

8. クローク

山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)1F 展示見本市会場内クロークにてお預かりいたします。

なお、貴重品・壊れ物はお預かりできませんのでご了承ください。

9月18日(土) 12:00～18:00

9月19日(日) 8:00～18:00

9月20日(月・祝) 8:00～15:00

※懇親会にご参加の方は、シーモールパレスにてお預けください。

9. ドリンクコーナー

山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)内下記の場所にてドリンクサービス(無料)を行います。参加者の皆様は、自由にご利用ください。

1F 展示見本市会場内

9F ロビー

10. キッズルーム

本大会では、大会運営上、会場内へのお子さまの入場をお断りしております。育児中の皆様にも安心して大会に参加していただけますよう、大会期間中、下関市生涯学習プラザ内にキッズルーム(無料)を設置いたします。完全事前予約制といたします。詳細はHPでご確認ください。

開設時間：9月19日(日) 8:30～17:30

9月20日(月・祝) 8:30～14:30

11. 呼び出し、伝言

会場内サイドスクリーン及び館内放送での呼び出しは原則として行いません。なお、緊急の場合は山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)大会事務局までご連絡ください。(TEL:083-231-5600)

12. 大会事務局からのお願い

会場内(講演・ポスター)での撮影や録音はご遠慮ください。

会場内では携帯電話はマナーモードにしておくか、電源をお切りください。また、会場内での通話をご遠慮ください。

会場内は禁煙です。所定の場所以外での喫煙はご遠慮願います。

発表者・座長へのご案内

◆座長の先生方へのご案内

- 座長の方は、セッション開始30分前までに、各会場の受付にお越しく下さい。セッション開始10分前までに各会場内の次座長席にご着席ください。
- 各会場に1カ所ずつ座長受付を設置しております。設置場所は会場案内図にてご確認ください。
- 発表時間、質疑応答時間を厳守し、円滑な運営にご協力をお願いいたします。

◆特別講演・シンポジウム発表者へのご案内

- 特別講演講師並びにシンポジウム発表者の方は、セッション開始30分前までに、各会場の受付にお越しく下さい。
- 山口県国際総合センター(海峡メッセ下関)1F 展示見本市会場内と下関生涯学習プラザ2階多目的ホール前に下記時間帯でPC受付を設置しております。セッション開始45分前までに、PC受付にてデータ受付をお済ませください。

9月19日(日) 8:00～16:00 (下関生涯学習プラザは11:00～15:00)

9月20日(月・祝) 8:00～11:30

大会2日目(9月20日)に発表のある方も1日目(9月19日)にPC受付を済まされることをお勧めします。

- プロジェクターは1台のみ使用可能です。
- 発表は、PowerPoint 2003(Windows XP)を用いたパソコンによる発表のみとします。PowerPoint 2007で作成したスライド、およびWindows VISTA、Windows 7、Macintoshの方は、ご自身のパソコンをご持参ください。
- パソコンによるプレゼンテーションは、演台にセットされているTFTモニター、キーボード、マウスを使用し、演者ご自身で操作願います。

【大会で用意したパソコンをご利用の方へ】

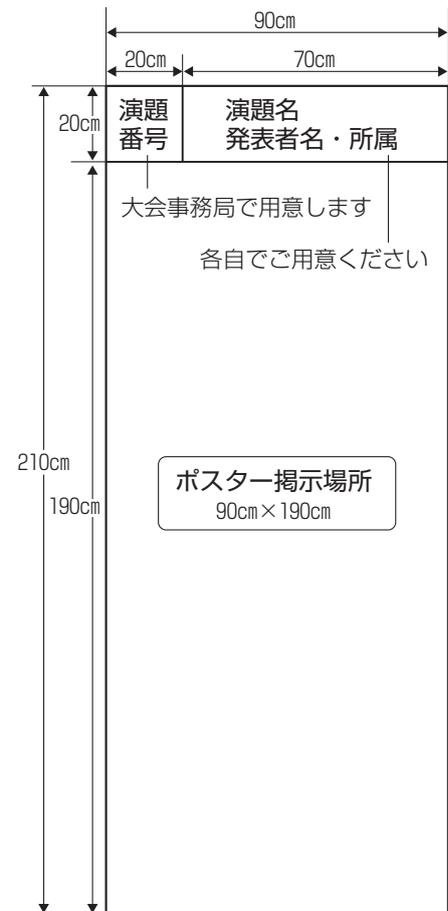
- 発表データはUSBメモリまたはCD-ROM(CD-R)にてお持ちください。バックアップとして予備のデータをお持ちいただくようお勧めします。なお、メディア持ち込みの場合はPowerPoint2000、2003形式で保存されたデータのみといたします。
- シンポジストの保存ファイル名は「シンポジウム番号-演者名」としてください。
- フォントは、OS標準のもののみ用いてください。(MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝など)
- PowerPoint内での動画ファイルの再生は、標準のWindows MediaPlayerで再生できるファイル形式をお願いします。必ず、作成したパソコンとは別のパソコンで動作確認をしてください。
- 受付終了後、PCオペレータ立会いのもとで動作確認を行ってください。

【パソコン本体を持ち込みの方へ】

- パソコン本体を持込の場合はセッション開始45分前までにPC受付にてパソコンの出力チェックを済ませ、セッション開始15分前にはご自身で会場内左手前方演台付近のオペレータ席までパソコンをお持ちください。
- コネクタの形状がMiniD-sub 15ピンで外部出力できるノートパソコンをご用意ください。また、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でお持ちください。
- パソコン持込の場合でもバックアップ用データをUSBメモリまたはCD-ROM(CD-R)でご持参ください。また、パソコンのACアダプターは必ずご用意ください。

◆ポスター発表者へのご案内

- 一般演題ポスター発表会場は、山口県国際総合センター(海峡メッセ下関) 1F 展示見本市会場内です。展示見本市会場内に下記時間帯、ポスター受付デスクを設けております。必ず事前にお立ち寄りください。
9月19日(日) 8:30~12:00
- 九州山口薬学大会記念誌への要旨掲載を希望される方は有料(1,000円)にて受け付けますので、受付で手続きを行ってください。
- ポスターの貼付時間、および撤去時間は、下記スケジュールをご確認の上、時間厳守でお願いします。撤去時間を過ぎても残っているものは、大会事務局にて処分いたします。
- ポスターのサイズは、横幅90cm×縦210cmです。ポスター掲示エリアの上部に、縦20cm×横幅70cmの演題表示部分があります。表示する演題は、発表者が作成のうえお持ちください。(演題番号は大会事務局にて準備いたします)。
- 貼付方法は、押しピンのみとします。テープ・糊は、一切使用できません。貼付用の押しピンは大会事務局が準備しておりますので、ポスター受付にてお受け取りください。
- 会場には、プリンター・PC等の準備は致しておりません。原稿は必ず紙で出力したものをお持ちください。
- 発表者の方には、ポスター受付でリボンをお渡ししますので、発表の際には胸につけて示説時間に各ポスターパネル前で質疑応答を行ってください。本大会では、演者による説明時間の割当はありませんので、自由に討論してください。

【ポスターパネルの仕様】

【スケジュール】

日 時	9月19日(日)	9月20日(月・祝)
会 場	山口県国際総合センター(海峡メッセ下関) 1F 展示見本市会場	
貼付・受付時間	8:30~12:00 12:00までに掲示作業を終えてください。	-
観 覧	12:00~17:30	9:00~14:10
示 説 時 間		(奇数) 13:10~13:40 (偶数) 13:40~14:10
撤 去 時 間		14:10~14:40

大会特別講演

9月19日 日 11:00～12:00

特別講演Ⅰ A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

※ 本講演は一般公開講演です。

〔 舞台裏から見た政治と経済 〕

講 師：三反園 訓 テレビ朝日コメンテーター

9月19日 日 16:20～17:20

特別講演Ⅱ A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

座長：石本 敬三 医療法人聖比留会セントヒル病院 薬剤部長

〔 消化器癌治療の現況 〕

講 師：岡 正朗 山口大学医学部附属病院 副病院長

9月20日 月・祝 10:30～11:30

特別講演Ⅲ A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

※ 本講演は一般公開講演です。

〔 Aiセンターは医療と社会を救う 〕

講 師：海堂 尊 医師・作家

市民公開講座

9月20日 月・祝 9:00～9:30

第一部 A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

共催：大塚製薬株式会社

〔 スポーツファーマシスト ～ドーピングから選手を守る薬剤師の活動～ 〕

講 師：笠師久美子 北海道大学病院薬剤部 副薬剤部長

9月20日 月・祝 9:30～10:20

第二部 A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

〔 アスリートの立場からのアンチドーピング 〕

講 師：橋本 聖子 参議院議員・元オリンピック選手



特別講演 I

日 時：平成22年9月19日(日) 11:00～12:00

会 場：A 会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

講 師：三反園 訓(テレビ朝日コメンテーター)

演 題：「舞台裏から見た政治と経済」

※ 本講演は一般公開講演です

【プロフィール】

三反園 訓(みたその さとし)

テレビ朝日コメンテーター。

1958年、鹿児島県指宿市生まれ。

1980年早稲田大学卒業、テレビ朝日入社。

社会党担当を振り出しに政治記者に。総理官邸、自民党担当時代には、金丸信・副総理や安倍晋太郎幹事長など主要な政治家を担当。

その後、総理官邸、自民党、外務、防衛、大蔵各省庁のキャップを務め、1990年頃からは「ニュースステーション」の政治担当キャスターとして政治・政局動向の解説に当たる。

また、この間、中曽根康弘総理から小泉純一郎総理まで歴代総理の主要先進国会議(サミット)などに同行するなど、多数の内閣・与野党要人との海外同行取材歴を持つ。

現在はコメンテーターとして

「やじうまプラス」や「スーパーモーニング」「TV タックル」などに出演中。

早稲田大学大学院講師も兼職

主な著書

「ニュースステーション政治記者奮闘記」ダイヤモンド社

「総理大臣の器」講談社



特別講演Ⅱ

日 時：平成22年9月19日(日) 16:20～17:20
会 場：A 会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール
座 長：石本 敬三(医療法人聖比留会セントヒル病院 薬剤部長)
講 師：岡 正朗(山口大学医学部附属病院 副病院長)
演 題：「消化器癌治療の現況」

【プロフィール】

岡 正朗(おか まさあき)
1950年5月5日生
出身：山口県防府市

1976年3月 山口大学医学部卒業
1981年3月 山口大学医学部外科系大学院単位修得退学
1981年4月 山口大学医学部外科第二講座助手
1986年7月 同講師
1988年6月～1989年6月
アメリカ合衆国クレイトン大学留学
(逆流性食道炎、バレット食道の研究)
1993年10月 同助教授
1996年9月 同教授
2001年4月 山口大学医学部附属病院 病院長補佐
2005年4月 山口大学大学院医学系研究科 応用分子生命科学系専攻 消化器・腫瘍外科学 教授、同専攻長
2006年9月 山口大学医学部附属病院 腫瘍センター長
2007年1月 健康やまぐち21 がん対策分科会 会長
2007年4月 山口大学医学部附属病院 副病院長





特別講演Ⅲ

日 時：平成22年9月20日(日)・祝 10:30～11:30

会 場：A 会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

講 師：海堂 尊(医師・作家)

演 題：「Ai センターは医療と社会を救う」

※ 本講演は一般公開講演です

【プロフィール】

海堂 尊(かいどう たける)

略 歴

- 1961年 千葉県生まれ
- 1988年 千葉大学医学部卒業 千葉大学医学部附属病院
第一外科学教室入局
- 1997年 千葉大学医学大学院修了(病理学)
放射線医学総合研究所重粒子医科学センター病
院臨床検査室医長
- 2006年 『チームバチスタの栄光』で第4回このミステ
リーがすごい!大賞を受賞
- 2008年 『死因不明社会』にて第三回科学ジャーナリスト
賞受賞
- 2009年 放射線医学総合研究所重粒子医科学センター・
Ai 情報研究推進室室長

現在に至る。

主な作品

- 「チーム・バチスタの栄光」 宝島社
- 「ジェネラル・ルージュの凱旋」 宝島社
- 「トリセツ・カラダ」 宝島社



市民公開講座

第一部

日 時：平成22年9月20日(日)・祝 9:00～9:30
 会 場：A 会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール
 講 師：笠師 久美子(北海道大学病院薬剤部 副薬剤部長)
 演 題：「スポーツファーマシスト
 ～ドーピングから選手を守る薬剤師の活動～」
 共 催：大塚製薬株式会社

【プロフィール】

笠師 久美子(かさし くみこ)

略 歴

- 1981年 北海道薬科大学卒業、卒業後民間病院勤務
- 1989年 日本整形外科学会スポーツ医学会事務局勤務をきっかけにスポーツ医学に介入
- 1990年 北海道大学歯学部附属病院 薬剤部
- 1993年 日本水泳連盟を皮切りにドーピング防止活動に参画し、現在は日本自転車競技連盟、北海道体育協会等の競技関連団体に所属して活動を展開
- 2003年 北海道大学病院 薬剤部
- 2007年 北海道大学病院薬剤部 副薬剤部長



第二部

日 時：平成22年9月20日(日)・祝 9:30～10:20
 会 場：A 会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール
 講 師：橋本 聖子(参議院議員・元オリンピック選手)
 演 題：「アスリートの立場からのアンチドーピング」

【プロフィール】

橋本 聖子(はしもと せいこ)

略 歴

- 1984年 冬季オリンピック サラエボ大会出場(スピードスケート)
- 1988年 冬季オリンピック カルガリー大会出場(スピードスケート)
- 同 年 夏季オリンピック ソウル大会出場(自転車競技)
- 1990年 世界選手権 総合銀メダル(スピードスケート)日本人初
- 1992年 冬季オリンピック アルベールビル大会出場(スピードスケート)
 ※ 1500m 銅メダル獲得(日本人女子初)
- 同 年 夏季オリンピック バルセロナ大会出場(自転車競技)
- 1994年 冬季オリンピック リレハンメル大会出場(スピードスケート) ※ 3000m 6位入賞
- 1995年 参議院議員自由民主党比例区代表に初当選
- 1996年 夏季オリンピック アトランタ大会出場(自転車競技) ※オリンピック出場7回は世界最多記録
- 2001年 参議院議員自由民主党比例区代表に当選(2期目)
- 2003年 自由民主党副幹事長
- 2007年 参議院議員自由民主党比例区代表に当選(3期目)

現 職

参議院文教科学委員会 理事、参議院予算委員会 委員、参議院 ODA 特別委員会 理事、(財)日本オリンピック委員会 理事、(財)日本オリンピック委員会 バンクーバー大会日本選手団 団長、(財)日本スケート連盟 会長、日本知的障害者陸上競技連盟 会長



シンポジウム

9月19日 日 13:30～15:30

シンポジウム1 A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

座長：佐々木 均 長崎大学病院 教授 薬剤部長

高村 徳人 九州保健福祉大学 薬学部 薬学科 臨床薬学第二講座 教授

〔 新たな可能性への挑戦 ― 患者への関わり方を模索する ― 〕

基調講演

薬剤師の新たな職能と法的留意点

三輪 亮寿 三輪亮寿法律事務所 所長

発 表

1 副作用早期発見のための薬剤師によるフィジカルアセスメント

金田亜季子 群馬大学医学部附属病院 薬剤部 病棟薬剤管理主任

2 薬剤師は禁煙支援の要

伊藤 裕子 社団法人大分県薬剤師会 理事

3 救急医療・集中治療における薬剤師業務の現状調査

安藝 敬生 長崎大学病院 薬剤部

9月19日 日 13:30～16:00

シンポジウム2 C会場 海峡メッセ下関 9F 海峡ホール

座長：高橋浩二郎 産業医科大学病院 薬剤部 薬剤部長
宇野 司 琉球大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長

〔 ジェネリック医薬品の使用推進 ― よりよいジェネリック医薬品の選択に向けて ― 〕

基調講演

後発・先発医薬品の相異点
(科学的・医療経済的・日米の保険制度等)に基づく効率的適正使用推進について
薬剤師として考えること

政田 幹夫 福井大学医学部附属病院 教授・薬剤部長
社団法人福井県薬剤師会 副会長、福井県病院薬剤師会 会長

発 表

1 ジェネリック医薬品使用促進についての問題点 ―医師の立場から

西村 公一 医療法人社団 西村内科医院 理事長、社団法人山口県医師会 常任理事、
山口県後発医薬品使用促進会議 委員

2 ジェネリック医薬品の使用推進への取り組み

北島 恵子 健康保険南海病院 薬剤部 薬剤部長

3 当薬局におけるジェネリック医薬品使用推進の取り組み

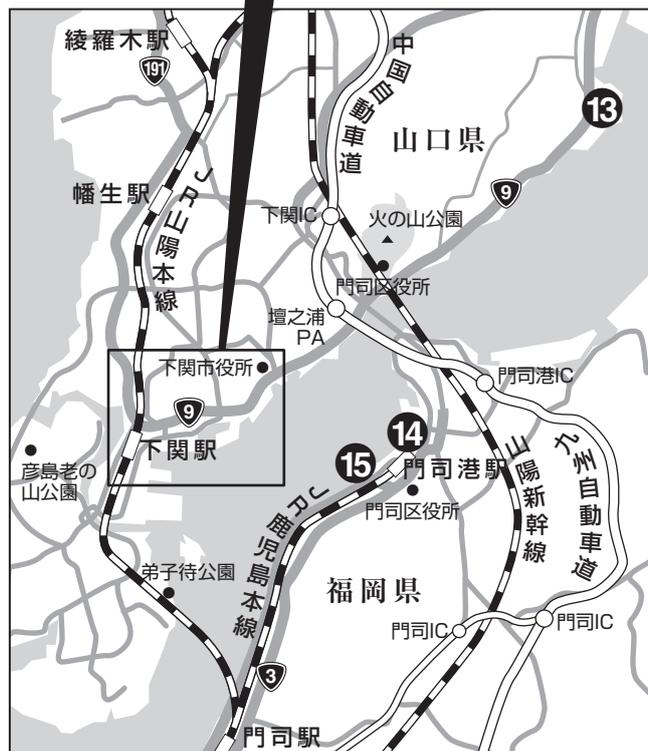
諫山 浩二 株式会社たかだ調剤薬局

4 製薬企業の立場から

―ジェネリック企業における信頼性向上への取り組み―

長野 健一 日本ジェネリック製薬協会 理事長

大会会場・ホテル案内図

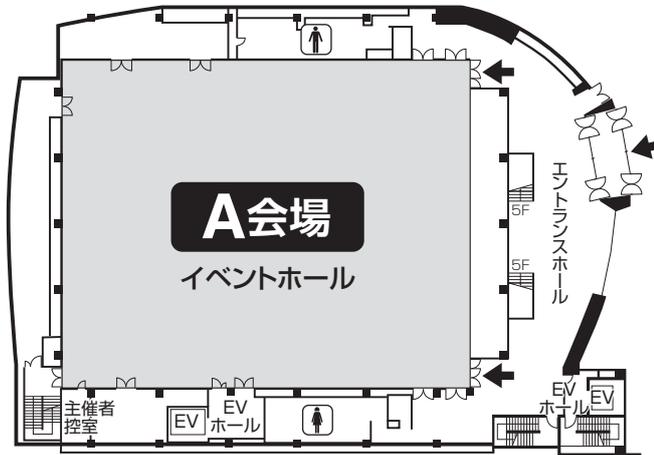


- ① 下関グランドホテル
- ② ドーミーインPREMIUM下関
- ③ 東京第一ホテル下関
- ④ プラザホテル下関
- ⑤ 下関駅西ワシントンホテルプラザ
- ⑥ ヴィアイン下関
- ⑦ グリーンホテル下関
- ⑧ 下関東急イン
- ⑨ ホテルウィングインターナショナル下関
- ⑩ プリンズホテル下関
- ⑪ ビジネスホテルVIP南国
- ⑫ 東横イン下関駅東口
- ⑬ 下関マリンホテル
- ⑭ 門司港ホテル
- ⑮ ホテルルートイン門司港

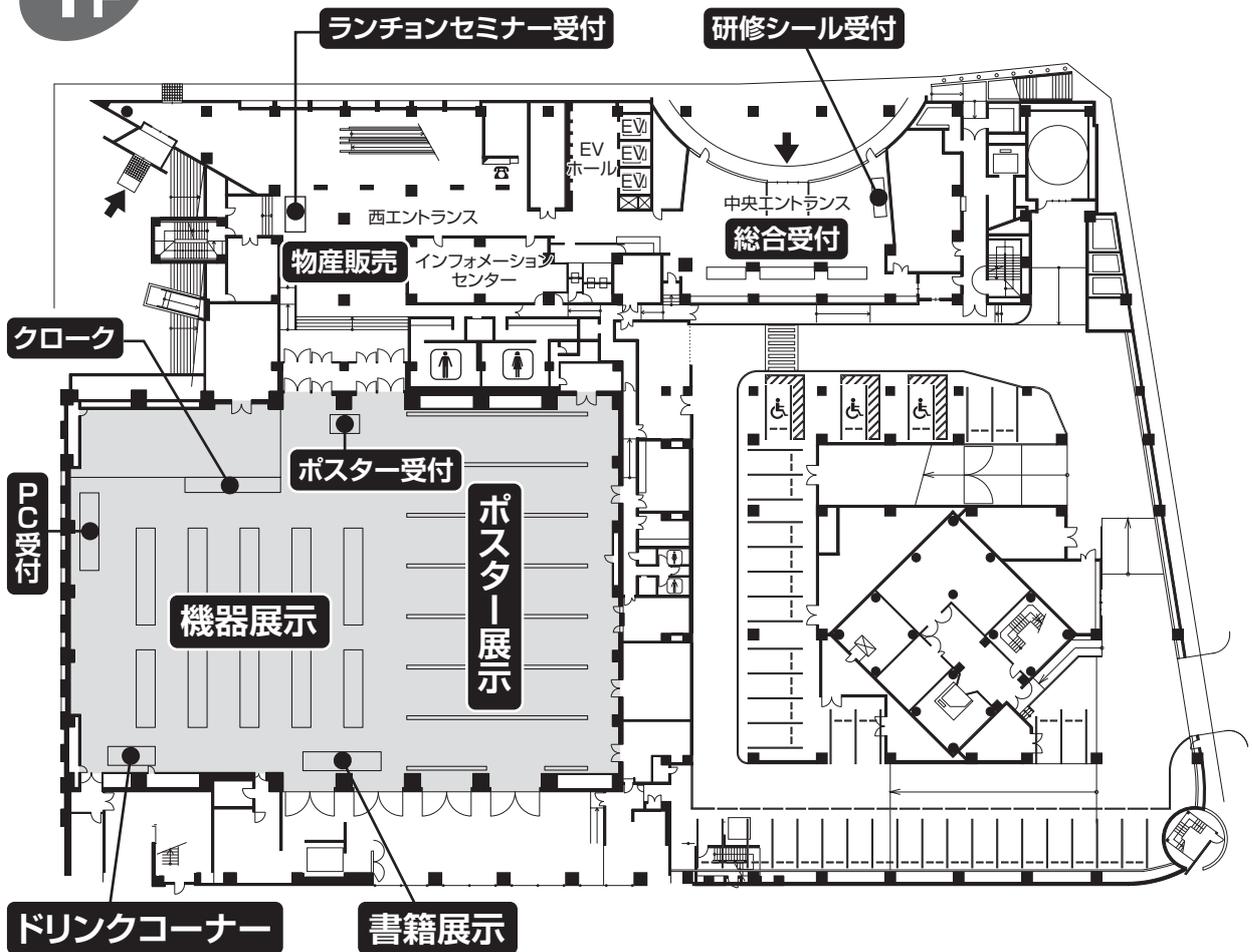
会場案内図

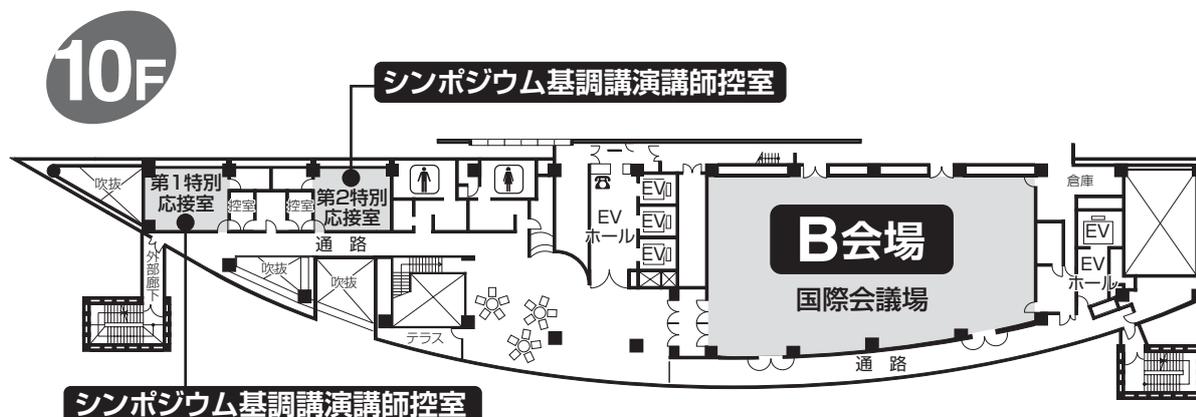
海峡メッセ下関

4F

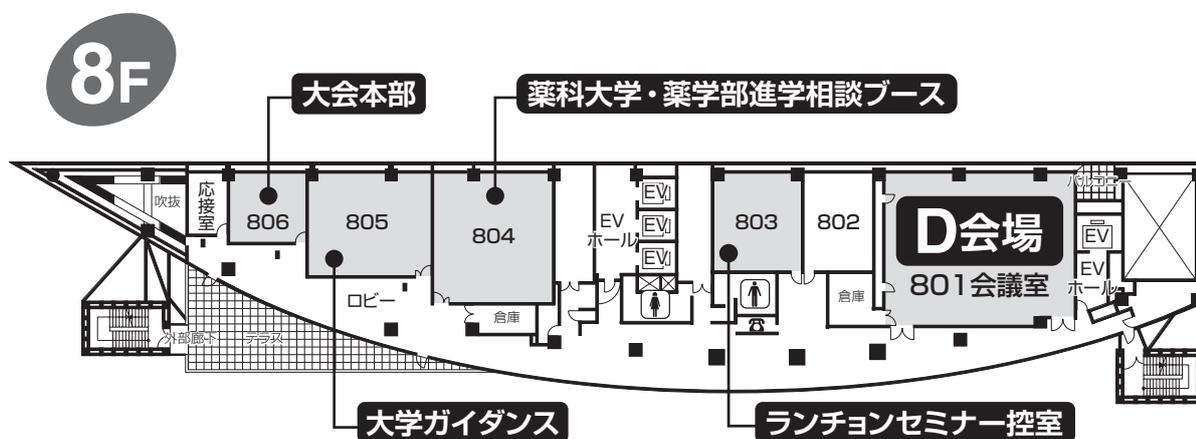
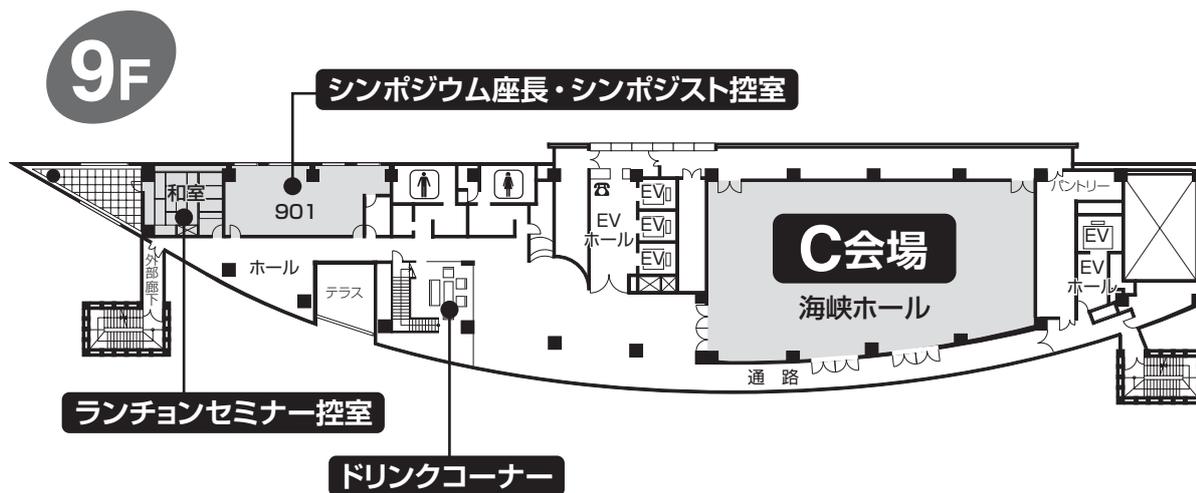


1F



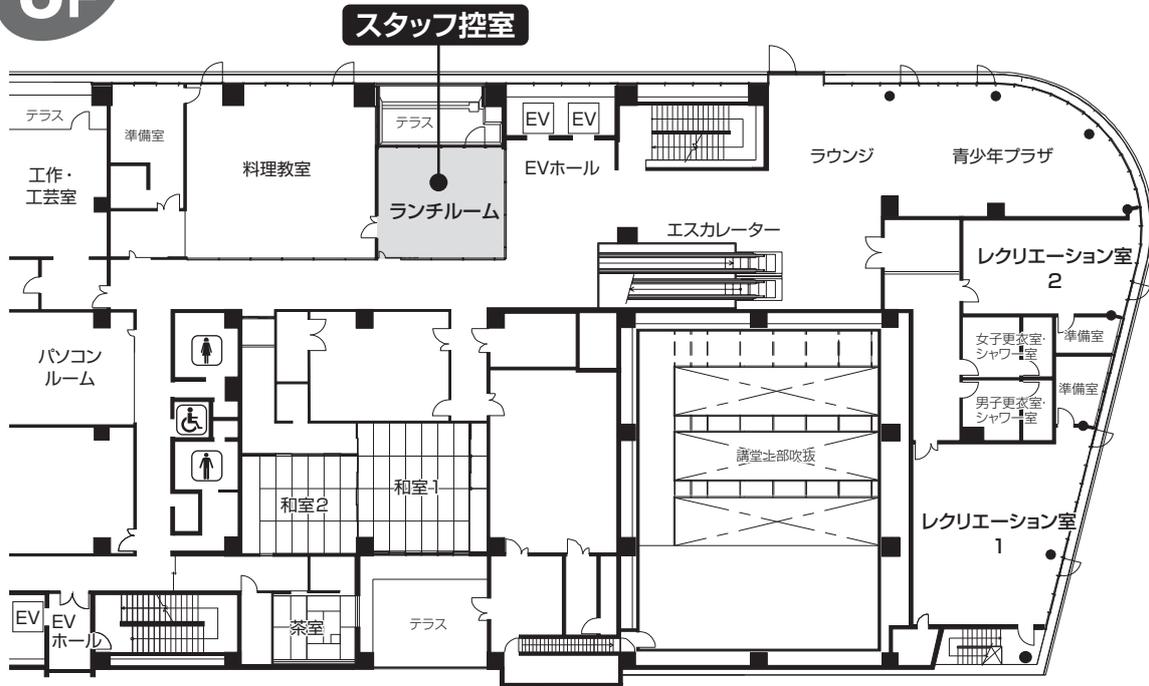
海峡メッセ下関


※8F・9Fへの移動は階段をご利用下さい。



下関市生涯学習プラザ

3F



2F



9月19日(日) 9:00～9:30

A会場(海峡メッセ下関 4F イベントホール)

九州山口薬学会総会

1. 開会のことば

九州山口薬学会 副会頭 入江 徹美

2. 会頭あいさつ

九州山口薬学会 会頭 大石 了三

3. 議長選出

4. 議 事

(1) 報告事項

- | | |
|--------|------------|
| ① 庶務報告 | 庶務理事 園田 正信 |
| ② 会計報告 | 会計理事 鶴田美恵子 |
| ③ 監査報告 | 監 事 原 千高 |
| ④ その他 | |

(2) 優秀論文表彰

(3) 研究助成金交付者発表及び交付

(4) 審議事項

5. 閉会のことば

琉球大学医学部附属病院薬剤部 宇野 司

9月19日(日) 9:40～10:50

A会場(海峡メッセ下関 4F イベントホール)

第72回九州山口薬学大会本会議

1. 開会のことば

(社)山口県薬剤師会 副会長 石本 敬三

2. 国歌斉唱

3. 物故会員への黙禱

4. あいさつ

大会実行委員会 委員長 若松 輝明

九州山口薬剤師会 会長 小田 利郎

九州山口薬学会 会頭 大石 了三

5. 顕彰

(1) 名誉会員推戴

(2) 表彰状贈呈

受賞者代表謝辞

6. 来賓祝辞

7. 来賓紹介

8. 祝電披露

9. 主催者紹介

10. 大会宣言

(社)山口県薬剤師会 副会長 中原 靖明

11. 大会決議

(社)山口県薬剤師会 専務理事 吉田 力久

12. 次回開催県代表あいさつ

(社)沖縄県薬剤師会 会長 神村 武之

13. 閉会のことば

(社)山口県薬剤師会 副会長 伊藤 隆一



物故会員

謹んでご冥福をお祈りいたします。

自 平成21年4月1日
至 平成22年3月31日

福岡県	野見山 正彦 様	松永 儀幸 様	松丸 孝三 様
	中村 英康 様	熊谷 元輔 様	中野 佐 様
	脇園 茂 様	友清 仁子 様	山口 淑子 様
	塚田 益生 様		

佐賀県	久保 幸徳 様	山口 不二海 様
-----	---------	----------

長崎県	浦田 博文 様	益川 睦子 様	太田 雅俊 様
-----	---------	---------	---------

熊本県	尾上 信人 様	弥吉 マスノ 様	高橋 國光 様
	河野 春光 様	福永 千鶴子 様	松本 眞二郎 様
	新田 滋子 様	桐原 央吉 様	

大分県	山田 謙吾 様	渡辺 義徳 様	森山 茂樹 様
	岩尾 典子 様		

宮崎県	白髭 貴史 様
-----	---------

鹿児島県	吉見 計光 様
------	---------

沖縄県	比嘉 初枝 様	上江洲 篤 様
-----	---------	---------

山口県	岡田 伸代 様	村田 齊 様	田村 宏徳 様
	大本 美保子 様	浅上 政雄 様	二宮 武彦 様
	藤原 久子 様	中谷 正昭 様	

顕彰

1 名誉会員推戴

熊本県 坂梨 孝男 様

鹿児島県 寺脇 康文 様

2 表彰者

福岡県 石橋 壮児 様

平位 育溥 様

長 研一 様

佐賀県 藤戸 博 様

長崎県 山中 國暉 様

熊本県 西 玲子 様

大分県 阿部 敏幸 様

宮崎県 祐徳 敬邦 様

鹿児島県 芝 絹子 様

沖縄県 比嘉 真三 様

山口県 石本 敬三 様

石丸 廉 様

伊藤 隆一 様



大会宣言・決議

宣 言

私たち薬剤師及び薬学関係者は、新たなる薬剤師職能を展開すると共に薬剤師職能の原点を見つめ、真の医療の担い手として、我国の医療・保健・福祉・環境保全の充実に努める。

以上、本大会の名において宣言する。

平成22年9月19日

第72回九州山口薬学大会

決 議

私たち薬剤師及び薬学関係者は、新たなる薬剤師職能を展開し、国民の健康・保健・福祉の向上のため、

- 一、薬学教育6年制における実務実習を通して積極的に後進の育成に取り組む。
- 一、薬剤師としての専門性を高め、チーム医療に貢献すると共に他のメディカルスタッフと連携し、在宅医療に積極的に取り組む。
- 一、禁煙指導等の新たなる職能を生かし、国民の生活向上に貢献する。
- 一、医療安全を担保すべく、密なる薬薬連携に取り組む。
- 一、ドーピング防止のため、スポーツファーマシストの育成に取り組む。

以上、本大会の名において決議する。

平成22年9月19日

第72回九州山口薬学大会

特別講演

特別講演Ⅰ～Ⅲ

市民公開講座

シンポジウム

シンポジウム1～6

協議会

病院薬局協議会

女性薬剤師部会

薬科大学・薬学部進学ガイダンス

特別講演Ⅰ

9月19日(日) 11:00～12:00 A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

※ 本講演は一般公開講演です。

舞台裏から見た政治と経済

講師：三反園 訓 テレビ朝日コメンテーター

特別講演Ⅱ

9月19日(日) 16:20～17:20 A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

消化器癌治療の現況

講師：岡 正朗 山口大学医学部附属病院 副病院長

座長：石本 敬三 医療法人聖比留会セントヒル病院 薬剤部長

特別講演Ⅲ

9月20日(月)・祝 10:30～11:30 A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

※ 本講演は一般公開講演です。

Ai センターは医療と社会を救う

講師：海堂 尊 医師・作家

消化器癌治療の現況

岡 正朗

山口大学医学部附属病院 副病院長

がんの発生は増加の一步を辿っており、国民の半数が罹患し、1/3はがんで死亡する時代となった。さらに、がん難民が社会問題となり、平成16年には議員立法による「がん対策基本法」が制定され、「がん治療の均てん化」を目標に、国民の目線に立ったがん治療の実施が求められている。

罹患率および死亡率から胃がん、大腸がん、肝がん、乳がん、肺がんを「5大がん」として重点的に対策が講じられている。中でも私が専門としている消化器がんは発生率が高く、死亡数も多い。消化器がんの治療は手術療法、化学療法、放射線療法、免疫療法などが主なものであり、がん種により診断や治療法だけでなくその成績も異なる。

消化器がんにおいては、治る治療(根治治療)は原則的に手術療法であることは間違いない。消化管の早期がんの一部では内視鏡を使用した切除が行われるが、多くの場合外科手術が主体である。外科手術には腹腔鏡による手術(鏡視下手術)と開腹手術に大別されるが、腹腔鏡外科手術の進歩が著しい。これは、術後の回復が早く、いわゆる低侵襲手術として患者に大きなメリットがあるためである。腹腔内に炭酸ガスを入れ、腹腔内にスペースを作り、5~10mmの筒(ポート)を腹壁から数本挿入し、ポートからカメラや手術器具を挿入、ディスプレイを見ながら手術を行う。従って、腹腔ない臓器は空気に殆どさらされず、傷も小さいことから、術翌日より歩行が可能で、入院期間も短い。ただし、技術的には専門性が高い手術である。胃がんでは主に早期がん、大腸がんでは進行がんでもこの鏡視下手術が行われる。肝臓がんでは体外から超音波ガイド下に穿刺して腫瘍を焼灼する治療(焼灼術)と外科手術が行われる。2~3cmの大きさの腫瘍には焼灼術が行われるが、外科手術は大きさに関わらず適応となる。ただし、肝臓がんは慢性肝炎や肝硬変を併発している患者が殆どで、肝機能の状態により外科手術は制限される。生体肝移植も行われているが、腫瘍の大きさや個数、肝機能によって適応が限られる。膵臓がんは最も予後の悪いがんであり、手術が行われる患者は10~20%過ぎず、手術を行っても5年生存率は20%に満たない。手術も高難易度手術と規定され、専門性が高い。

消化器がんの化学療法は、術後補助療法と切除不能・再発がんに対する治療に大別される。胃がん、大腸がん、膵臓がんに対しては術後補助療法の標準治療はあるが、肝臓がんでは現在のところエビデンスが乏しい。切除不能・再発がんに対する化学療法は分子標的治療の開発により様変わりし、その管理も複雑化している。チーム医療の重要性が求められており、薬剤師の役割は益々重要となっている。

本講演では、消化器がんの基礎知識を提供することを目的に、胃がん、大腸がん、肝臓がんおよび膵臓がんの診断・治療の現状について、手術ビデオも供覧しつつ解説する。

市民公開講座

9月20日(月)・祝 A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

第一部

9:00～9:30

共催：大塚製薬株式会社

スポーツファーマシスト
～ドーピングから選手を守る薬剤師の活動～

講師：笠師久美子 北海道大学病院薬剤部 副薬剤部長

第二部

9:30～10:20

アスリートの立場からのアンチドーピング

講師：橋本 聖子 参議院議員・元オリンピック選手

スポーツファーマシスト ～ドーピングから選手を守る薬剤師の活動～

笠師久美子

北海道大学病院薬剤部 副薬剤部長

薬剤師が仕事をする場所と聞くと、どんなイメージを持つでしょうか？病院や薬局、製薬企業や研究所を思い浮かべるでしょうか？では、どんな仕事をしていると想像されるでしょうか？薬を調合（調剤）したり、薬の説明をしたり、あるいは入院している時に病室に行ってお会いすることもあるでしょうか？

平成21年度から日本アンチ・ドーピング機構（JADA）公認スポーツファーマシスト認定制度が開始となり、スポーツ領域においても薬剤師の活動の場が広がりました。スポーツファーマシストの役割は薬剤師としてスポーツ選手や関係者がドーピング防止のための知識をしっかりと理解して頂けるよう支援をすることにあります。

ドーピングの問題はマスメディアでも頻繁に登場するようになり、残念ながら、オリンピックや世界選手権などの大きな大会が開かれるといつも話題となります。2003年からは国体においてもドーピング・コントロール（検査）が行われるようになり、トップレベルの選手のみならず多くの競技選手が検査の対象となり、ドーピング防止のための教育が必要となってきています。

ドーピングは禁止された物質や方法を使って競技能力を高めることです。ドーピングは

- (1) 競技者の健康を害する、
- (2) フェアプレーの精神に反する、
- (3) 反社会的行為である、

という理由で禁止されています。「ずる」くて「危険」な行為を認めることは健全なスポーツの発展を妨げます。しかしながら、時には治療のために使っていたのに適切な手続きをしていなかったため、あるいは情報が無い、あるいは理解していなかったためにドーピング陽性となるような残念な事例も見受けられます。

このような意識不足によるドーピング（うっかりドーピング）を防ぐためにはドーピング防止や薬に関する十分な情報提供と教育啓発が必要になります。

スポーツファーマシストは、国体に参加する選手や関係者への情報提供や指導、学校での薬物に関する情報提供、トップレベルの選手や指導者への情報提供や教育、あるいはドーピング防止講習会での講師など、広い領域での活動が期待されています。これからスポーツ選手にとっては身近な存在になるかもしれません。

今回の講演では、その教育啓発の役目を担う、スポーツファーマシストの活動や山口県薬剤師会でのドーピング防止活動への取り組みをご紹介します。ドーピング防止のための知識や情報をご理解頂ければ幸いです。

シンポジウム1

9月19日(日) 13:30～15:30 A会場 海峡メッセ下関 4F イベントホール

新たな可能性への挑戦 —患者への関わり方を模索する—

座長：佐々木 均 長崎大学病院 教授 薬剤部長
高村 徳人 九州保健福祉大学 薬学部 薬学科 臨床薬学第二講座 教授

基調講演

薬剤師の新たな職能と法的留意点

三輪 亮寿 三輪亮寿法律事務所 所長

発表

1 副作用早期発見のための薬剤師によるフィジカルアセスメント

金田亜季子 群馬大学医学部附属病院 薬剤部 病棟薬剤管理主任

2 薬剤師は禁煙支援の要

伊藤 裕子 社団法人大分県薬剤師会 理事

3 救急医療・集中治療における薬剤師業務の現状調査

安藝 敬生 長崎大学病院 薬剤部

基調講演

薬剤師の新たな職能と法的留意点

三輪 亮寿
三輪亮寿法律事務所 所長

1

平成22年9月19日 (13:30~14:10)
第72回九州山口薬学大会

「薬剤師の新たな職能と法的留意点」
【副題】 薬剤師の近未来と
厚生労働省医政局長通知
「医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について」
(医政発0430第1号;平成22年4月30日)

三輪亮寿法律事務所 所長 みわ りょうじゅ
日病薬 顧問弁護士 三輪亮寿
(昭和30年 東大医学部薬学科卒 薬学博士)

2

**薬剤師国家試験に
合格しているのに
なぜ登録しないのか？**

- ・薬剤師を弁護・支援するため
- ・現状の外から助言するため
(特に、訴訟と国の方針に照らして)

3

〔話題: その1〕

**国の通知に示された
新しい医療のあり方**

(厚生労働省:医政局長通知:医政発0430第1号:平成22.4.30.
「医療スタッフの協働連携によるチーム医療の推進について」)

→ **その中で薬剤師はどうなるか！
ポイント[1]~[7]**

4

ポイント[1] この通知の概略

1. 「医療のあり方が根本的に問われている」と、冒頭に明言。
→ 「チーム医療」の時代へ！
→ 従来の「医薬分業の原則」はどうか？
2. チーム医療の基本的な考え方は、各スタッフが、
①専門性を前提に参加し、
②分担業務の責任を明確化すること。
→ 薬剤師は、「薬の専門家」+「薬の責任者」へ！
3. この通知は、「チーム医療の推進に関する検討会：
報告書(平成22.3.19:永井良三座長)を受けたもの。
4. 医師以外のスタッフが、現行法内で実施可能な業務を示す。
→ 法律の解釈通知(この間は次へのステップへの準備)
5. 医師以外のスタッフとして、薬剤師・リハ関係・管理栄養士・
6. 薬剤師の項では、可能な業務として①から⑨まで例示。
→ 薬剤師の標準業務となるわけだが、曖昧な表現。

5

ポイント[2] この通知の読み方

1. この通知は、先立つ永井報告書(H.22.3.19.)
を受けた通知であること。
2. 報告書での主論点は、医師と看護師の2点だった。
・医師は「負担軽減」
・看護師は「役割強化」「チーム医療のキーパーソン」
3. にもかかわらず、通知には看護師の記載がないこと。
特に、「特定看護師」の記述が完全削除。
報告書では、特定看護師の法制化を視野。
特定看護師は「特定の医行為」を実施可能、
但し、医師の包括的指示の下。
4. 実は、内閣府では「診療看護師」を既に検討中。
診療看護師(ナース・プラクティショナー)は医師の指示不要。

6

ポイント[3] 報告書の構成

1. 基本的な考え方 → ポイント[4]と[5]で後述
2. 看護師の役割の拡大
→ 「包括的指示」の積極活用
→ 行為拡大のための新たな枠組みの構築
→ 特定看護師にも言及
3. 看護師以外の医療スタッフ等の役割の拡大
(1)薬剤師 → ポイント[6]で後述
(2)助産師 ~ (9)介護職員
4. 医療スタッフ考えの連携の推進

ポイント[4] 報告書の「基本的な考え方」の重要点その1

1. 基本的な考え方(①~⑦)→このうち①と⑤が重要
 ① チーム医療とは、「医療に従事する多種多様な医療スタッフが、各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつ互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供すること」と一般的に理解されている。
 ②~⑦

[注]・「高い専門性」は前提でしかない！
 ・要は、各々が責任をもって業務を「分担」！
 → 薬剤師は「薬の専門家」に留まっていられない！

ポイント[6] 報告書の薬剤師への考え方

1. 基本的な考え方 → 「チーム医療」は専門と責任
 2. 看護師の役割の拡大 → 特定看護師に言及
 3. 看護師以外の医療スタッフ等の役割の拡大
 (1) 薬剤師 → 「主体的に薬物治療に参加することが、医療安全の確保の観点から非常に有益である。」
 「病棟において薬剤師が十分に活用されておらず、医師や看護師が注射剤の調製、副作用のチェックその他薬剤の管理業務を担っている場面も少なくない。」
 「在宅医療においても、看護師等が薬剤管理を担っている場面も少なくない。」
 (2) 助産師 ~ (9) 介護職員

〔話題:2〕

<薬物療法における時代の要請を知ること>

「最重要事」は何か？
 → 法改正の内容から明らか！

患者は「何」を求めているか？
 → 「何」は、薬害の反復防止！

ポイント[5] 報告書の「基本的な考え方」の重要点その2

1. 基本的な考え方
 ①~④
 ⑤ チーム医療がもたらす具体的な効果としては、
 (1) 疾病の早期発見・回復促進・重症化予防など医療・生活の質の向上、
 (2) 医療の効率性の向上による医療従事者の負担の軽減、
 (3) 医療の標準化・組織化を通じた医療安全の向上、等が期待される。

[注](1)「医学的管理」のみで、「薬学的管理」が抜けている。
(医師と看護師) (薬剤師の顔が見えていない！)
 (3)「薬物療法」というよりも、医療全般のこと。
(薬剤師の顔が見えていない！)

ポイント[7] 薬剤師としての喫緊の課題
— 以上をまとめると —

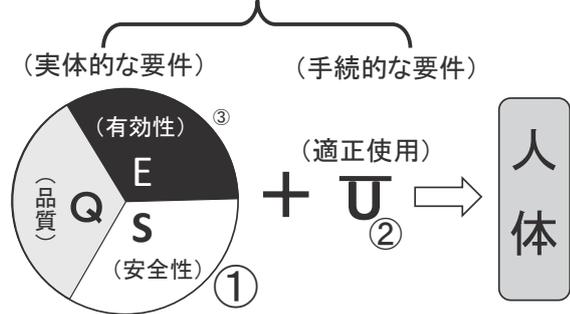
1. 「薬の専門家」に留まっていられない！
 → 薬剤師は、「薬の専門家」プラス「薬の責任者」
 2. 「薬学的管理」をいかにアピールするか！
 → それも、薬剤師固有の業務として

時代は「Sの確保」に焦点

(医療法改正、薬事法改正、GCP改正、臨床研究の倫理指針)

- ☆ 薬物治療における「Sの確保」とは、ズバリ「薬害防止」！
 汚染血液輸血事件だけでなく！
 ☆ Eの責任者は医師、Sの責任者は薬剤師！
(医薬品のE:医学的管理) (医薬品のS:薬学的管理)
 ☆ 実は、時代は薬剤師への強い追い風！

〔医薬品の4要件〕



【今日の最重要事の答え】

〔話題:その3〕

医薬品副作用事故(薬害訴訟)は

- ・何故、繰り返されるか？
- ・そもそも誰が訴えられているか？

2011



君の一生けんめいに会いたい

会期 10月 1日(土)~11日(火)

第66回国民体育大会

おいでませ!山口国体

会期 10月22日(土)~24日(月)

第11回全国障害者スポーツ大会

おいでませ!山口大会

おいでませ!山口国体・山口大会
実行委員会事務局



TEL 083-933-4793 FAX 083-933-4799
URL <http://www.choruru.pref.yamaguchi.lg.jp/>

ちよるる

第72回九州山口薬学大会講演要旨集

平成22年9月19日・20日

発行者：第72回九州山口薬学大会実行委員会
社団法人山口県薬剤師会事務局内

〒753-0814 山口市吉敷下東3丁目1番1号

TEL:083-922-1716 FAX:083-924-7704

E-mail:kyuyama@yama-yaku.or.jp

制 作：株式会社 コンベンションリンケージ

印 刷：株式会社 マルニ